

3年前、高校の進路選択のとき、私は猶興館高校には行きたくないと思っていました。というのも当時の私は猶興館高校に対し堅苦しいイメージを持っていた上に、進学実績で高校の良し悪しを判断していたからです。しかし、様々な理由から第一志望を諦め、この猶興館高校に進学することに決めました。「環境を言い訳にするな」これは卒業した今、気持ちが乗らないまま入学した3年前の自分に強く言い聞かせたい言葉です。もちろん身の回りの環境は重要ですが、それ以上に重要なのは自分自身の行動です。ここから、私がこの考えに至った経緯をお伝えします。

私は高校生活を「勉強一本でいく」と決めて入学式を迎えました。翌日、身にまとっていたのは野球着でした。小、中と続けてきた大好きな野球に区切りをつけられず、その決意は一日で崩れました。しかし、大好きな野球をしているはずなのに、「野球をすることで勉強時間が確保できない」ということがいつも頭によぎり、いつの間にか、それが勉強できない理由として当たり前になっていました。そんな自分を変えるきっかけとなったのは、「全国の高校生も同じ環境にいる」という事実でした。みんな部活動もして、勉強もする。この事実と向き合ってから私は環境を言い訳にするのをやめました。そして、スキマ時間を見つけて勉強することを徹底し、野球は野球、勉強は勉強とメリハリをつけて行動するようにもなりました。競うのは全国の受験生だということを意識し、自ら勉強機に向かった結果、合格につながったのだと感じています。どんなに教えるのが上手な先生がいても、どんなにいい勉強アプリや参考書があっても自分自身がやると決断して行動を起こさない限り、結果はついてきません。だからこそ、みなさんにはこれから高校生活を送る中で、環境ではなく、自分自身の行動に目を向けてほしいです。今、確実に言えることは「猶興館高校に進学してよかった」ということです。猶興館高校で得た出会いや力は私にとって何にも代えがたい財産です。

最後にみなさんへ、高校3年間を思う存分楽しんでください。高校生の失敗なんてほんとちっぽけなことにすぎません。失敗してもそれが何年後かには笑い話になる。そんなマインドで挑戦し続けて、自分の可能性を広げていってください。みなさんが充実した高校3年間を送ることを心から願っています！